

LIFE in

Minamiuonuma city life style Magazine.

Happiness by
living in
Minamiuonuma.

Vol.13

2020/Autumn

新潟県南魚沼市若者定住促進
ライフスタイルマガジン



LIFE in

Minamiuonuma city life style Magazine.

Happiness by
living in
Minamiuonuma.

Vol.13

2020/Autumn



www.life-in.jp

LIFE in

Minamiuonuma city life style Magazine.
Happiness by
living in
Minamiuonuma.

Vol.13
2020 / Autumn

人と人との間で触れ合うことが減っている

人と人との間を隔てるものが増えている

人と人との間に距離を取ることを求められている

だけど、こんな時こそ心のつながりを大切にしよう

この現実をみんなで乗り越えていこう

人と人との隔たりを無くし、人間関係のバリエーションを無くそう

ソーシャル・ディスタンスで距離をとっても、心の距離は近づけよう

人と人との「三密」は避けても、人と人との「親密」は忘れず生きよう

僕らの日常が戻るその日まで、

つながりを絶やさないように

南魚沼に暮らすというしあわせ。

南魚沼市にUターンやIターンで実際に定住している若者のリアルな暮らしや、定住に役立つ情報を紹介する
ライフスタイルマガジン『LIFE in～ライフイン～』

www.life-in.jp



CONTENTS

- | | | | | | |
|----|---|----|---|----|--|
| 04 | Introduction of the life style
自然豊かな南魚沼での子育て
小林 かおるさん | 16 | USER'S VOICE
南魚沼に住む
『ディスポート南魚沼』利用者の声 | 20 | 南魚沼市看護師修学資金貸与制度
南魚沼市看護師確保のための特別支援制度 |
| 10 | Introduction of the life style
南魚沼で医療を学ぶ
上田 優希さん | 18 | Techniques to be inherited
受け継がれる“技”
南魚沼の里山を守るため「森の仕事」を受け継ぐ | 21 | The Geography of Minamiuonuma City
南魚沼市概要・歳時記 |
| | | | | 22 | これから南魚沼市への定住を考えている方へ
南魚沼市の取組み |

Introduction
of the life style
2020 Autumn

新越舗装㈱
工事部事務員
小林 かおるさん

自然豊かな 南魚沼での子育て



小林 平成27年に第一子を出産し、生後6か月になったのを機にアスファルト舗装などを行っている新越舗装に入社しました。現在は工事部の事務員として働いており、作業日報の集計や工事書類の作成、伝票の仕分けなどが主な仕事です。他にも現場で測量の手伝いをすることもあります。最近の仕事のスキルアップのために土木施工管理技士の資格と建設業簿記の資格を取得しました。

— 現在、どのような仕事をしていますか？

小林 かおるさん(以下敬称略) 高校を卒業し、十日町市内の工場に勤務しました。その後、平成26年9月に南魚沼出身の夫と結婚し、南魚沼での生活をスタートさせ、現在は夫と3人の子ども、夫の両親の7人で暮らしています。

— 南魚沼で暮らすことになったきっかけを教えてください。

仕事も 子育ても 笑顔で

十日町出身の小林かおるさんは平成26年に結婚し、夫成行さんの出身地、南魚沼へ移住しました。三人の子育てをしながら、現在は新越舗装(株)(以下、新越舗装)で働いています。今回は仕事、子育てに奮闘している小林さんに、仕事と子育てを両立させる秘訣を伺いました。

平成26年9月に
新潟県十日町市から



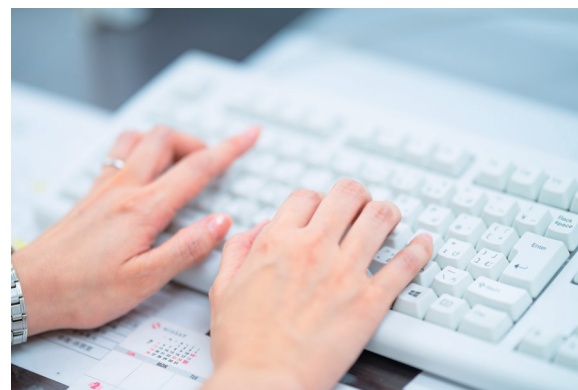
小林 かおるさん Kaoru Kobayashi / 32歳
新潟県十日町市出身。高校卒業後、十日町市内の工場に勤務。その後、結婚を機に夫成行さんの出身地である南魚沼に移住。現在は新越舗装に勤務。三児の母でもある。



新越舗装(株)

昭和 54 年創業のアスファルト舗装会社。「安心、安全に走れる道路の舗装」をモットーに営業している。

- 〒949-7231 新潟県南魚沼市茗荷沢 1060-1
- TEL / 025-788-0110
- HP / <http://mmdo-machi.org/job/shinetuhoso/>



選んだ職場は 子育て応援企業 です

— なぜその仕事を選んだのですか？

小林 第一子の出産後に就職先を探していたのですが、その時たまたま見た新越舗装の求人票に「弊社は子育て応援企業です！」という記載があり、面接でお話を聞いて入社を決意しました。入社後、平成29年に第二子、平成30年に第三子を出産していますが、実際に産後休暇、育児休暇をしっかりと取得することができています。

また、令和2年6月より新潟県の「ハッピー・パートナー企業（新潟県男女共同参画推進企業）」に登録しており、男女がともに働きやすく、仕事と家庭生活等が両立できるよう職場環境を整えたり、女性労働者の育成・登用などに積極的に取り組んでいます。

— 仕事と育児の両立は大変だと思いますが、現在、どのような勤務体制で働いていますか？ また仕事と育児を両立する上で会社、ご家族からどのようなサポートを受けていますか？

小林 勤務開始時間が8時からなので7時40分くらいに出社し、退社は17時です。そのため朝、保育園に子どもを送るのは夫や義母が担当してくれています。お迎えは私が担当していて、退社後17時30分に迎えに行き、園庭で少し遊んでから帰るのが日課です。

家族で協力して育児をすることができていて、子どもが体調不良でも仕事の都合上、私がどうしても休めないときは夫や義母が交代で面倒を見てくれます。

会社も子どもが小さく、急な体調不良で休むことがあることを理解してくれています。周りの先輩や同僚にフォローしてもらったことができていますし、今が一番子どもに手のかかる時期だから頑張れ！と声をかけてもらっています。

また、夫の会社も子育て世帯に協力的ですし、平日がお休みのことも多いので、子どもの病院や予防接種などは夫が連れて行くことが多いですね。

— 仕事をする上で心がけていること、工夫していることを教えてください。

小林 今年の3月に工事務の事務員を38年間勤めた先輩が退職し、新しい業務を任せられるようになりました。まだ慣れないことも多いですが、一つ一つ確認しながら、正確な仕事をするように心がけています。

あとは一人で頑張らないことと、わからないことはすぐに先輩、同僚に聞くということです。

また子どもの体調次第で急に休まなければならないこともあるので、仕事は優先順位を決め、納期の近いものを後回しにしないようにしています。



自然の中でのびのびと育てる

— 休日はどうような過ごし方をしていますか？

小林 休日は子どもと外で遊ぶことが多いですね。八色の森公園や銭洲公園などの子どもたちがのびのびと遊べる大きな公園がたくさんあるので、広い芝生の上で子どもたちと思いつき遊びんでいます。冬は自宅の庭で雪遊びやスキー場でそり遊びを楽しんでいます。

また南魚沼ではその季節ごとに様々なお祭りがあるので、子どもを連れて必ず行きます。3月の裸押し合い大祭、7月の兼続公祭りが特におすすめですね。

— お子さんと接するうえで心がけていること、大切にしていることを教えてください。

小林 自分の思っていることをしっかりと伝える子になって欲しいので、日々の生活の中で「楽しかったこと」、「悲しかったこと」、「考えていること」や「私にしてほしいこと」など、子どもが話すことをなるべく全部聞くように心がけています。

あとはとにかく写真をたくさん撮ってまです。遊んでいる様子や夢中でご飯を食べている様子など、今しかない一瞬一瞬を残すようにしています。

— ママ友などのコミュニティはありますか？

小林 夫の同級生の妻同士が集まる会があります。まだ子どもが小さいので集まれるのは年に数回ですが、子育ての悩みごとなど子どもに関すること全般を共有しています。子育てで真つ最中の同世代の集まりなので、悩みごとなどを気兼ねなく話すことができますね。

これから子育てをする人へ

— これから南魚沼での子育てを考えている人にアドバイスをお願いします。

小林 南魚沼は四季がハッキリしているので春夏秋冬それぞれの楽しみ方があり、子どもたちはその季節に応じた様々な体験をすることができます。子育て支援センターも各地域にあり、子どもたちだけでなく、親のコミュニティづくりの場になっているので、子育てをするうえでとてもよい環境です。また子どもの医療費助成もあり、就学前までの子どもの入院、通院ともに全額助成してもらえるのもありがたいですね。

南魚沼には上越新幹線、関越自動車道が通っていて、行こうと思えばすぐにでも首都圏へ行くことができます。首都圏との関りを継続しながら、自然豊かな環境で子育てをしたいという人に南魚沼はぴったりだと思います。

八色の森公園

子どもから大人までいろいろな楽しみ方ができる都市公園。園内には、光の池や芝大広間、池田記念美術館、バーベキュー場、ワイナリーなどがあり、子どもたちに大人気のふわふわドームをはじめ、遊具も充実している。

- 千949-7302 新潟県南魚沼市浦佐 5483-1
- TEL / 025-780-4560
- 利用時間／終日開園
- ※ただし、バーベキュー場は 8:00 ～ 17:00
- ふわふわドームは 8:30 ～ 17:00 まで
- HP / <http://www.okureku.com/park/yairo/>



Introduction
of the life style
2020 summer

北里大学保健衛生専門学院

上田 優希^{さん}

南魚沼で医療を学ぶ

長野県北佐久郡出身の上田優希さんは
北里大学保健衛生専門学院(以下、保健衛生専門学院)への
進学を機に南魚沼で暮らしています。
日々、臨床検査技師になるために勉学に励んでいる上田さんに
保健衛生専門学院で医療を学ぶ理由、
南魚沼での暮らしについて伺いました。

平成31年4月から
進学のため南魚沼で生活

上田 優希^{さん} Yuki Ueda / 20歳

長野県北佐久郡出身。高校卒業後、保健衛生専門学院に進学。南魚沼での生活をしながら、臨床検査技師になるため、勉学に励んでいる。

上田 臨床検査技師とは、医師の指示のもと血液検査や心電図検査、超音波検査など様々な検査を行う職業です。その検査結果に基づき、病気の診断やその後の治療の計画が立てられます。

——臨床検査技師とはどのような仕事ですか？また、医療という分野の中で、なぜ臨床検査技師を目指すと思ったのですか？

上田 優希^{さん}以下敬称略 出身は長野県北佐久郡で、高校は上田市の学校に通っていました。高校卒業後の進学先として南魚沼にある保健衛生専門学院を選択し、平成31年4月の進学を機に南魚沼での生活をスタートさせました。現在は臨床検査技師養成科の2年生で、将来、臨床検査技師になるために学んでいます。

——南魚沼で暮らすことになったきっかけを教えてください。

誰かの役に立ちたいと
思ったのがきっかけ



南魚沼市看護師 修学資金貸与制度

【南魚沼市制定】

240万円

5年間南魚沼市内の指定医療機関等に勤務すると

全額返済免除

南魚沼市看護師確保のための

特別支援制度

【北里大学保健衛生専門学院制定】

地元と地域医療に貢献する人材を卒業時に支援

15万円を支給

▶ 詳しくはP20へ

北里大学保健衛生専門学院

学校法人北里研究所が設置する医療・栄養系の専門学校。豊かな自然環境に囲まれ、図書館や自習スペースも充実しており、全国各地から集まる学生が勉学に集中できる環境を整えている。



- 〒949-7241 新潟県南魚沼市黒土新田 500
- TEL / 025-779-4511
- HP / <https://www.niigata-kitasato-u.ac.jp/>

上田 臨床検査技師になるための知識はもちろんですが、学校の実習を通して、仲間と上手にコミュニケーションを取ることで、みんなで協力し合いながら何かを成し遂げることの大切さを学べているということです。私にとって保健衛生専門学院は勉学を通して一人の人間としても大きく成長できる場所だと思っています。

— 保健衛生専門学院を選択してよかったことは何ですか？

また首都圏の学校のように電車通勤する必要もなく、自然豊かで静かな環境で学ぶことができること、出来るだけ早く医療の現場に立ちたいと考えていたので、3年間で臨床検査技師の受験資格が取れることが進路先を選択する決め手となりました。

上田 様々な地域の専門学校や大学も考えていて、色々な学校のオープンキャンパスに行きました。保健衛生専門学院のオープンキャンパスに参加した際に、先生や先輩の話を聞く中で、生活面、学習面、進路など、様々な不安や悩みを取り除くためのサポート体制が充実していることを知りました。地元を離れ、一人暮らしをすることに不安があった私にはあらゆる面でサポートをしてくれる保健衛生専門学院が一番合っているなと思います、進学することを決めました。

— 数ある医療系の学校の中から保健衛生専門学院を選択した理由を教えてください。

出来るだけ早く
医療の現場に
立ちたい

私は幼いころから漠然と人の役に立つ仕事がしたいと思っており、高校生のときに臨床検査技師という仕事を知り、この仕事であれば人の役に立つことができるかと考え、臨床検査技師を目指すことにしました。

また、医師や看護師のように患者さんと接する場面は少ないですが、患者さんの病気の発見、治療に貢献できるという部分に魅力を感じたのも目指した理由の一つです。



キッチン片山

お肉屋さん作るお惣菜、お弁当のお店。「安心して食べられる美味しいものを提供する」ことをモットーに毎日種類豊富なお惣菜、お弁当を販売している。

- 〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐 4069-4
- TEL / 025-788-0129
- 営業時間 / 9:30 ~ 18:00
- 定休日 / 毎週火曜日
- HP / <http://www.nikuno-katayama.co.jp/>



たくさんの自然、四季折々の楽しみ方がある

——南魚沼に来たときの印象を教えてください。

上田 自然がいっぱいで、雪がたくさん降ること、あとはスキー場が市街地から近いということですね。私の地元も南魚沼ほどではないですが、雪が降るのでスキー場があります。私自身も小学生の時からウィンタースポーツをしています。私の地元だと市街地からスキー場へは車で何十分もかかります。南魚沼はスキー場へのアクセスが抜群に良く、ウィンタースポーツ文化が生活に密着している地域なんだと思います。

——南魚沼で生活を始めるにあたって不安はありましたか？

上田 一人暮らしなので、特に食事面は不安でした。ですが、保健衛生専門学院の学生食堂は、ランチメニューが充実していて、夕方になると売店でお弁当や軽食が購入できるので一人暮らしを始めたばかりのときはとても助かりましたね。

あとは車を持っていないので、買い物の心配がありました。ある程度は自転車で行くことができますし、遠出するときも車を持っている友達に乘せてもらうことができるのでそんなに困ることはありません。

——休日などプライベートの時間はどのように過ごしていますか？

上田 南魚沼は自然が豊かなので散歩をするのがとても楽しいです。春は桜、秋は紅葉など、移り変わる景色を見ながらの散歩は最高ですね。夜は星がきれいに見えるので、夜の散歩もおすすめです。

あとは南魚沼にはおいしいお店がたくさんあるので友達と休日にランチに行くのも楽しみの一つです。

命を救う 手助けがしたい

——南魚沼でおすすめのお店を教えてください。

上田 魚沼基幹病院の近くにあるキッチン片山と二日町の南魚沼なつかし食堂ごはん処 Sada波（以下、Sada波）が特におすすめです。キッチン片山は友達からランチが美味しいと聞いて行ったのが最初です。私は自炊することが多いので、お肉などの食材が安く、コロッケやメンチカツなどのお惣菜が充実しているので嬉しいですね。おしゃれなカフェスペースもあり、珍しい調味料や可愛い雑貨も販売しているのでおすすめです。

Sada波は先生から教えてもらったのがきっかけで行くようになりました。食事はどれもリーズナブルでボリュームがあって美味しいです。またオーナーがフレンドリーでとても優しく声をかけてくれるのも魅力です。

——今後の夢を教えてください。

上田 まずは保健衛生専門学院で知識、技術を身につけ、資格を取得し、一人前の臨床検査技師になりたいです。臨床検査を通して患者さんを救うための手助けができればいい、日々勉強に励んでいます。



南魚沼なつかし食堂 ごはん処 Sada波

リーズナブルでボリューム満点なメニューが並ぶ食堂。お弁当やデザートなどテイクアウトメニューも豊富。

- 〒949-6773 新潟県南魚沼市津久野下新田 279-5
- TEL / 025-778-1087
- 営業時間 / 月～金 15:00 ~ 20:00
- 定休日 / 土日・祝日



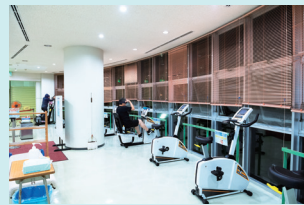
● **清塚 千鶴さん**(34歳)

①週 2、3 回程度。
②トレーニングルームでランニングマシンを利用しています。
③走るのが好きなので天気が悪く、外で走れないときも気にせずにランニングできるのが良いですね。
④2 階のトレーニング施設では外を見ながらトレーニングすることができますが、1 階のトレーニングルームでも外を見ながらランニングなどができるようになれば良いと思います。



● **石附 充さん**(27歳)

①週に 1 回程度。
②主にアリーナでバドミントンを行っています。
③会社の同僚と仕事終わりにバドミントンをしています。会社からも近く仕事帰りに行けるのでとても便利ですし、スポーツを通して同僚とコミュニケーションが図れるのも良いですね。
④これからも多くの人に利用してもらいたいです、より親しみやすい施設になってほしいです。



お問合せ先

定休日

開設時間

利用料金

ディスポート南魚沼 ●〒949-6611 南魚沼市坂戸372番地 ●電話:025-773-6620 ●HP:<http://www.6bun.jp/disport/>

●毎週月曜日(祝日にあたる場合は、その翌日となります) ●整備休館 12月28日～1月4日(変更の場合有)
●夏休み期間(7月下旬～8月31日)は、無休で営業いたします(利用時間の変更有)
●平日/9:00～21:30 ※トレーニングルームは21:00まで、プールは13:00～21:00までです。
●日曜日、祝日/9:00～17:00 ※プールは10:00～16:00までです。

一般、シニア、高校生以下で利用料金が異なります。詳細についてはHPをご確認ください。



● **南木 秀人さん**(34歳)

①週に 4、5 回程度。
②トレーニングルームでランニングマシンや筋力アップマシンを利用しています。
③色々なトレーニング機器があり、料金も手軽なので安心して利用することができますのが良いです。
④子どもからお年寄りまで多くの方が利用していますが、これからの様々な年齢層の人が気軽に体を動かせる施設であって欲しいです。



● **白井 伸明さん**(27歳)

①週に 1 回程度。
②アリーナでバドミントンを行うほか、ランニングトラックを利用しています。
③自宅から近く、少し体を動かしたいなと思ったときに気軽に利用できるのが良いです。また天気を気にせずに運動できるのも良いですね。
④子どものころから利用していて、とても利用しやすい施設だと思っているので、このまま変わらずに続けてほしいです。



ディスポート南魚沼は平成2年のオープンから30年にわたり地元で愛されているスポーツセンターです。
ウォータースライダー付のプール、バスケットボールコート2面分の広さのアリーナ、
ランニングトラック、トレーニングルームと多種多様な設備が整っています。
また令和元年には屋外にスラックラインパークがオープンし、大人、子ども問わず多くの方が利用しています。
今回は、ディスポート南魚沼の利用者の『声』を紹介します。



#06

受け継がれる“^{わざ}技” Techniques to be inherited



南魚沼の里山を守るため『森の仕事』を受け継ぐ

古くから美しい里山が広がる南魚沼。

南魚沼森林組合では美しい里山を守るため、日々、森の仕事に取り組んでいます。

今回は南魚沼へ移住し、森の仕事に従事し始めた南野耀平さんと、
20年以上にわたり里山を守り続けている志太敬明さんをご紹介します。



南野 耀平さん Youhei Nanno (24才)
大阪府出身。令和2年4月より南魚
沼森林組合で森の仕事に従事。



継承のきっかけ

南野 耀平さん(以下敬称略) 出身は大阪府です。もともと体を動かす仕事、自然の中の仕事が好いで沖縄県でマリニスタッフ(海の家やビーチで働く人)として働いていました。ウィンタースポーツにも興味を持っていたため、昨年の冬から湯沢町のスキー場で働き始めています。

スキー場で働いていた際の先輩に夏場の仕事の相談をしたところ、南魚沼森林組合を教えてもらい、試験を受けて今年の4月から森林組合で森林技術員として働いています。

森林組合の仕事は間伐や除伐、植栽など多岐にわたるため、仕事をする上で様々な技術が必要となります。現在は「緑の雇用事業」の林業作業士研修を受けるとともに、現場では「緑の雇用事業」の指導資格を持っている先輩から基礎的な技術も教わっています。

大切なこと

南野 危険な作業がたくさんあるので、安全確認には最も気を使っていますし、一番大切なことだと思っています。あとは機械の整備です。機械整備を怠ると作業効率が下がってしまうので、チェーンソーや下草刈りに使う刈払機など、機械の整備にも気を使っていますね。

志太 敬明さん(以下敬称略) 森の仕事は昔から事故が多い仕事と言われています。中でも伐倒という木を倒す作業が一番危険です。木が倒れる方向を計算しながら作業しなければ木が自分と一緒に作業する人の方向に倒れてしまう危険があります。もちろん技術を磨くことも大切なことですが、周囲の様子に気を配りながら、安全に作業できるように心がけています。

今後の目標

南野 まずは「緑の雇用事業」の林業作業士の3年間の研修で伐倒技術など林業の基礎知識を身に付け、一人前の現場技能者になりたいです。

今は自分のことで精一杯ですが、いずれは志太さんのような指導員になりたいと思っています。

志太 私たちは地元の里山を守るということを大前提に仕事をしています。市内には鳥獣被害が出ている里山も多くあるので、次の世代にも守ってってもらいたいです。

若手の技術員には事故なくこの仕事を続けてもらい、確実に技術を磨いてほしいです。杉が年輪を重ねていくように、次の世代に技術をつないで行ってもらえればと思いますね。

緑の雇用事業

未経験者でも林業に就き、必要な技術を学んでもらうため、林業経営体に採用された人に対し、講習や研修を行うことでキャリアアップを支援する制度です。研修年次に応じて研修の内容をステップアップさせ、様々な技能を身に付けられるよう体系的な研修プログラムが用意されています。



お問合せ先

南魚沼森林組合 / 〒949-6423 南魚沼市舞子 1819 番地
電話：025-783-3349 / HP：<http://park12.wakwak.com/~m-uonuma.shinrin/index.htm>



【特徴】

南魚沼市は新潟県南部の魚沼盆地に位置し、太平洋と日本海を結ぶ交通の要衝となっています。関越自動車道や上越新幹線などの交通アクセスは大変便利で、交通および物流の中継地としての役割を果たしています。グリーン・シーズンには日本百名山「巻機山」や霊峰「八海山」などの登山客、冬季には、スキー場が集積する一大スノー・リゾート地として多くの観光客が訪れています。教育機関としては国際大学、北里大学保健衛生専門学院が立地されています。平成27年6月に開院した「魚沼基幹病院」を中心に、地域医療の高度化が進んでいるほか、保健・医療・福祉・子育て支援も充実しています。

【面積】584.55km²

東京23区(621km²)の約94%にあたる広さです。

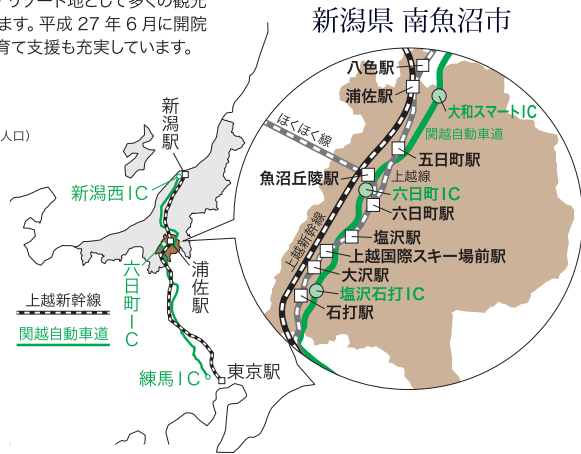
【人口】55,458人

※令和2年8月末現在(住民基本台帳人口)

【年間平均気温】南魚沼市 11.9℃ (8月 25.5℃ / 2月 -0.9℃)
東京 16.3℃ (8月 26.4℃ / 2月 5.7℃)
大阪 16.9℃ (8月 28.8℃ / 2月 6.3℃)

【位置】北緯 36度53分 - 37度12分
東経 138度45分 - 139度05分

【保育・教育機関】保育園・認定こども園:27 / 小学校:17
中学校:4 / 総合支援学校:1 / 高等学校:4
専門学校:1 / 大学院大学:1



歳時記

Compendium of seasonal words

春	浦佐毘沙門堂裸押合大祭 (3月第1土曜日) ※2020年から日程変更となりました。 日本三大奇祭の一つ。約1200年の歴史があり、国の重要無形民俗文化財に指定されています。
夏	南魚沼市兼続公祭り (7月17日～19日) 大前神社 翁式三番 (8月14日) 平安時代の三番猿楽の古い形を残す民俗芸能として全国的にも珍しく、県の文化財に指定されています。
秋	若宮八幡宮太々神楽 (9月14日・15日) 32の神楽面を使って総数26座の神楽を奉納する市の指定文化財です。
冬	八海山大火渡祭 (10月20日) 南魚沼市雪まつり (2月第2土曜日・日曜日) しおざわ雪譜まつり (2月第3土曜日) and more...

主要交通アクセス

関越自動車道	大和スマートIC ※ETC車専用 ・東京練馬IC間 198.3km(約2時間20分) ・新潟西IC間 99km(約1時間5分) ・車長12m(大型車)まで	石打駅 大沢駅 上越国際スキー場前駅 塩沢駅 六日町駅 五日町駅 浦佐駅 八色駅
上越新幹線	六日町IC ・東京練馬IC間 187km(約2時間10分) ・新潟西IC間 111km(約1時間15分) ＜高速バス停留所:東京池袋間 約3時間17分＞ 塩沢石打IC ・東京練馬IC間 175.5km(約2時間) ・新潟西IC間 122km(約1時間25分)	美佐島駅 魚沼丘陵駅 六日町駅
	浦佐駅 ・東京駅から 約1時間30分 ・新潟駅から 約40分 越後湯沢駅 ・東京駅から 約1時間15分 ・新潟駅から 約45分	

■『LIFE in ～ライフイン～』についてのお問合わせ

〒949-6696 新潟県南魚沼市六日町180-1 / 南魚沼市役所 総務部U&Iときめき課 / TEL.025-773-6659

大好きな南魚沼市にずっと住みたい! やりがいのある仕事に就きたい!

そんな想いで地域医療を担っていかうとする市民を南魚沼市と北里大学保健衛生専門学院が応援する制度です。

【南魚沼市制定】

令和3年度

南魚沼市看護師修学資金貸与制度

月額5万円
4年間合計

5年間南魚沼市内の指定医療機関等に勤務すると

240万円全額返済免除

本制度は、将来、市内の医療機関等で看護師として働くことを目指し、
北里大学保健衛生専門学院(以下「学院」という。)に進学する市民等を支援することにより、
若者の定住を促進するとともに、医療従事者の確保によって地域医療の充実に資することを目的としています。

貸与予定人数	5名以内
修学資金の貸与額	月額5万円とし、無利息で貸し付けます
額貸与期間	令和3年4月から学院を卒業するまでの最短修学期間(48月)
選考方法	作文、面接、その他提出された書類を総合して選考します
選考試験実施日・実施会場	令和2年12月26日(土)午後2時～(予定) 南魚沼市役所 本庁舎 南分館
奨学生の決定および通知	令和3年1月中旬までに申請者に通知します

申請資格

- 以下の①～④に掲げる事項をすべて満たす人
- ①本人または本人の保護者(本人が未成年の場合はその親権を行う者をいい、本人が成年の場合は父母をいう。)が市内に住所を有する人
 - ②学院を卒業後、ただちに南魚沼市内で看護師の業務に従事する意思がある人
 - ③南魚沼市看護師修学資金の貸与にかかる選考試験の日までに、学院の次の**1**から**5**のいずれかの入学試験に合格し、入学手を完了した人、また見込みである人
 - 1** 指定校推薦入試(I・II期)
 - 2** 公募制推薦入試(I・II期)
 - 3** AO特別選抜入試(I・II期)
 - 4** 自己推薦入試(I期)
 - 5** 社会人特別選抜入試(I・II期)
 - ④他市区町村の修学資金やその他これに類似する資金の貸与を受けていない人、また受ける見込みがない人
- ◎この修学資金と「南魚沼市奨学金」の両方の貸与を受けることはできません。
この修学資金の貸与が決定された場合は、「南魚沼市奨学金」を申し込むことはできません。
※「新潟県看護職員臨時修学資金」および「南魚沼市立病院等に勤務する医療技術職員修学資金」の併用は可

申請期間

令和2年10月2日(金)～令和2年12月21日(月) 午後5時15分まで
※定員(5名)に満たなかった場合は、追加募集をします。

※この修学資金の貸与が、南魚沼市内の医療機関等への採用を約束するものではありません。
※申請書類、申請方法、勤務対象となる医療機関については、以下の南魚沼市役所保健課までお問い合わせください。

南魚沼市民病院に勤める場合

1ヶ月15万円

◎本修学資金……………50,000円
◎病院独自の修学資金…50,000円
◎県の修学資金……………50,000円

複数の制度を併用して借りられます!

★南魚沼市内には南魚沼市民病院以外にも、修学資金の併用が可能な施設が複数あります。

申請先
お問い合わせ先

南魚沼市役所 本庁舎 南分館 保健課

TEL.025-773-6811

〒949-6696 新潟県南魚沼市六日町180番地1
E-mail : hokengyomu@city.minamiuonuma.lg.jp

【北里大学保健衛生専門学院制定】

南魚沼市看護師確保のための

特別支援制度

地元と地域医療に
貢献する人材を
卒業時に支援

15万円を支給



北里大学保健衛生専門学院

〒949-7241 新潟県南魚沼市黒土新田500番 / FAX : 025-779-4515 / E-mail : iikao@kitasato-u.ac.jp / URL : https://www.niigata-kitasato-u.ac.jp/

JR浦佐駅東口から無料通学バスで7分

☎0120-451-185



これから南魚沼市への
定住を考えている方へ

南魚沼市の取組み

お問い合わせ

南魚沼市役所 総務部U&Iときめき課 TEL.025-773-6659
南魚沼市公式ウェブサイト <http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp>
全国移住ナビ <https://www.iju-navi.soumu.go.jp/>

住む 地域の資源を活かして

【わくわく地方生活実現政策パッケージ】

- 南魚沼市にU・Iターンし、次の条件のいずれにも当てはまる方に、1世帯100万円(単身者60万円)を補助。
 - ①東京23区内に在住または東京23区内に在勤で東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県に在住の方(5年以上)。
 - ②新潟県が指定する企業(原則、県内企業)に就職、または起業する方。
※他にも細かい条件がありますので、ご相談ください。

【U・Iターン促進住宅支援事業補助金】

- 県外からの転入で、県内企業などに就業した方へ、賃貸住宅家賃と契約初期費用を補助。●月額家賃の1/2を補助。上限補助金額3万円。

【南魚沼市移住希望者交通費補助金】

- 県外在住で南魚沼市への移住を希望する方が、南魚沼市が行う現地体験ツアーに参加する場合、南魚沼市までの移動にかかる交通費を補助。
- 上限補助金額1万円。

【南魚沼市空き家バンク制度】

- <http://www.minamiuonuma-city.jp/akiya/>
- 市内に使用していない住宅を所有している人から提供された空き家の情報をウェブサイトで公表し、市内での暮らしを希望する人に紹介するシステムです。

【南魚沼市空き家等活用のための家財道具等処分支援事業】

- 南魚沼市空き家バンク制度の活性化、登録促進のため、空き家の所有者が個人または事業者に代行してもらい行う、家財道具等の搬出、処分に要する経費の一部を補助。
- 補助対象経費の2/3を補助。上限20万円。

【みんな住マイル住宅改修補助金】

- 住宅等のリフォームで50万以上の支出があった場合、10万円(子育て世帯:中学生以下の子どもがいる世帯は15万円)を補助。

【南魚沼の木で家づくり事業補助】

- 住宅建築時の南魚沼産木材購入費を補助。
- 購入費の1/3を補助。補助額10万円以上が対象で、上限補助金額50万円。

【木質バイオマスストーブ等設置補助金事業】

- 温暖化防止や循環型社会の形成のため、バイオマス(再生可能な生物由来の有機性資源で化石資源をのぞいたもの)資源の利活用を図ります。
- ペレットストーブ等導入補助。民有林の保育を支援し、木材の出荷から消費までのサイクルをつくります。
- 購入費の1/4を補助。上限補助金額10万円。

働く 起業や働く環境づくりを応援

就農

- 【農業次世代人材投資事業(経営開始型)】
(旧青年就農給付金)
 - 原則50歳未満の新規就農者に年間150万円/人を補助。 ●最長5年間。

【農業農村体験】

- 「グリーン・ツーリズム推進協議会」を設置し、農業体験旅行を実施しています。田植え、溪流川遊び、秋の収穫、雪国体験などを通して四季折々の南魚沼を体験できます。

起業

【創業支援補助金】

- 対象者:市内で新たに創業を行う方。
- 創業事業費の1/2を補助。上限100万円。

【創業支援セミナー】

- 対象者:市内で創業を希望している方、または創業後まもない方。
- 創業に関する基礎知識を無料で学べるセミナーです。

【個別創業相談】

- 対象者:市内で創業を希望している方、または創業後まもない方。
- 創業の悩みに専門家が無料で相談に応じます。

就活

- 【WEB企業ガイド】
<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/business/1455614018799.html>

- 新規学卒者、U・I・Jターンなど、南魚沼市での就職を希望する人へ、ウェブサイトです市内企業情報の紹介を行っています。

【介護人材確保緊急支援事業】

- 介護職員として市内介護サービス事業所に就職を希望している方への補助
- 介護職員初任者研修受講料(消費税を除く)全額を補助
- 介護職員実務者研修受講料(消費税を除く)1/2を補助

産学連携

- 【ICLOVE アイクラブ】
南魚沼市地域産業支援プログラム

- 市内の金融機関、商工会、国際大学、南魚沼市が連携して産学金官地域ラウンドテーブルを形成し、関係機関・大学の協力をいただきながら南魚沼市の企業・事業所・創業者への支援・サービスを行うことを目的に活動しています。

支えん 縁 民間で組織された安心の移住・定住相談体制を整えています。

- 【一般社団法人 南魚沼市まちづくり推進機構】TEL:025-778-0511
Eメール: iju.teijyu@mmdo-machi.org <http://mmdo-machi.org/>

- 若者の定住とシニアや若者の移住を目指して付加価値の高い仕事や南魚沼市から生まれることを促進する地域再生推進法人です。南魚沼に住む人、住もうと思う人の、未来のしごとづくりと豊かな暮らしを応援します。

育てる

親子のふれあい・保育

【ほのぼの広場】

- 0歳から小学校入学前の親子が自由に遊んだり、情報交換ができる場です。
市内3会場で開設しています。
- ・子育ての駅「ほのぼの」:(水曜定休) 開設時間 9時30分～15時30分
※子育ての駅「ほのぼの」と併設されている「ふれ愛広場」は小学校3年生までが利用可能です。
- ・大和市民センター会場:開設日 毎週 月・水・木 9時30分～15時30分
- ・塩沢市民センター会場:開設日 毎週 火・水・金 9時30分～15時30分

【にこにこ広場】

- 入園前のお子さんとお家の方を対象にした、保育園で行う遊びの広場。
どの地域の保育園の「にこにこ広場」にも参加できます。

【心豊かな子育て教室「そだち学級」「親子サロン」】

- 入園前の親子の遊びの場、仲間作りの場。
- 六日町地域の4地区、大和地域、塩沢地域でそれぞれ年間3回から4回開催。

【多様な保育サービス】

- 病後児保育などの特別保育に取り組む施設へ助成。
・病児保育:萌気園浦佐診療所 ・病後児保育:野の百合こども園、わかば保育園

【ファミリーサポートセンター】

- 子育ての手助けをして欲しい人に保育サービスを提供する会員制の保育事業です。
※生後6か月から12歳までの子どもが対象です。

【読書のつどい、絵本のへやなど】

- 入園前の乳幼児と保護者を対象に、毎週水曜日(10時30分～11時30分)、
南魚沼市図書館で絵本の読み聞かせなどを開催しています。

【待機児童ゼロの維持】

- 保育園の待機児童0人を続け、希望するすべての子どもへ保育を実践しています。

街づくり 変わった視点でまちづくり

【南魚沼きりざいDE愛隊】 <https://kirizaidon.com/>

- 南魚沼地方に昔から伝わる郷土料理「きりざい」を基にしたご当地グルメ「南魚沼きりざい丼」を通じて、地域全体の魅力を伝えています。

【南魚沼、本気丼】 <https://majidon.jp/>

- 南魚沼産コシヒカリを、市内外の人にお腹いっぱい味わってほしいという企画です。南魚沼市内の飲食店を中心とし、ごはんと具をそれぞれの尺度で大盛にしたイチオシ丼ぶりを提供しています。

【女子力観光プロモーションチーム】 <http://joshi-ryoku.jp>

- 女性の視点から全く新しい切り口で南魚沼市の観光を考え、イベント企画や観光関連事業への提案を行うことを目的とした、年齢も職業も様々な一般ボランティアで結成されたチームです。

【美女旅プロジェクト】 <http://www.bijotabi.jp>

- 地元に住み、地元を愛する普通の女の子が生まれ育った地元を紹介する観光パンフレット。

【南魚沼サークルナビ サークる♪】 <https://ja-jp.facebook.com/circle.minamiuonuma/>

- 市内で活動するサークルから参加・登録してもらい、SNSでの活動紹介や入会募集などを支援し、入会したい人のニーズに応えたり、サークル同士の横のつながりを生み出し、市内に住む若者の定住を促進しています。

【南魚沼市移住推進協議会・移住者ネットワーク】 TEL:080-5453-9956 Eメール: mu.ijunet@gmail.com <https://www.minamiuonuma-iju.com/>

- 南魚沼市にU・I・Jターン者を中心に民間で組織された団体で、研修や交流会を通じ移住しやすい環境の整備と移住者の相談、ケア、フォローアップを行える組織構築を目的にした活動に取り組んでいます。
- ・定期的にイベントや交流会を開催します。 ・移住推進協議会の取り組みやイベントなどの情報をメールでお知らせします。 ・移住についての相談や支援を行います。

【一般社団法人 愛 南魚沼みらい塾】 Eメール: ai.m.mirai@gmail.com

- 街のあらゆる場所を「教室」にして、南魚沼市全体を「まなび」の場に見立てる"ことによって、街のヒト・モノ・コト・トキ・エンをつなげていく。そして「教える」ことと「教わる」ことが、大人、子供に関係なく自由に行き来できる、いわば、新しい南魚沼版「共育」をコンセプトにした一般社団法人です。常に新しい「何か」の出会いをつくり、「何か」をはじめようとする“すべての人たち”の「場(=プラットフォーム)」となる活動をしています。

医療費などの負担軽減

【子ども医療費助成】

- (県の医療費助成制度と併用した市独自の助成)
- 就学前まで:入院・通院とも全額助成。
- 小学生～中学生:通院1回530円・入院1日1,200円の負担で医療が受けられます。

【予防接種助成】

- 風しん予防接種費用を一部助成。

【妊産婦医療費助成】

- 妊産婦にかかる医療費のうち、保険診療による自己負担額全額を助成。

【JR通勤定期乗車券割引】

- 児童扶養手当受給者及びその方と同一世帯の方は3割引で購入できます。

【不妊治療費助成】

- 特定不妊治療:夫婦1組につき、通算6回を上限とし、1回の治療で13万円を上限で助成。
- 人工授精:夫婦1組につき、通算2年を上限とし、1年度当たり1回、3万円を上限で助成。

【不育症治療医療費助成】

- 保険診療適用外の検査費と治療費を対象とし、1回の治療期間につき10万円を上限で助成。